小学生の部

思いやりの気持ち

「だいじょうぶ？」はお母さん。「なにかあったらよんで。」はお兄ちゃん。「ゆっくりしてな。」はお父さん。かぜをひいた時、家族の言葉がとてもうれしかった。

奈良学園小学校　衣川 怜良さん

相手を思いやる心こそが金メダル

みんなが、相手を思いやる気持ちを持って生活して行くことができたら、世界中の人が、平和で楽しい毎日を送ることができると思う。不安をきぼうにかえることができる思いやりは、一番のたから物だ。

五條市立五條小学校　井谷 愛美さん

色々なやさしさ

私は、最近色々なやさしさがあることに気付きました。困っている時に助けてくれるのもやさしさだし、おこってくれるのもやさしさだって気付きました。だから、そのやさしさをちゃんと受け取ろうと思いました。

橿原市立耳成小学校　西郡 扇珠さん

お母さんの優しさ

私が困っている時、悲しい時、つらい時にお母さんは私の話をゆっくり聞いてくれます。今まで当たり前だと思っていたけれど、それはお母さんの優しさだと気付きました。私も、そんな優しさで周りの人の力になりたいです。

御杖村立御杖小学校　小坂 さくらさん

やさしい気持ちをひろげよう

ぼくは、インターネットを使って、ゲームをよくします。ときどき、人の気持ちを傷つけるような書きこみがあって、こわい思いをすることがあります。ゲームは楽しいものなのでやさしい気持ちで楽しく遊びましょう。

五條市立五條小学校　青木 謙さん

元気をもらっている

私の友だちはいつもわらっていてやさしいです。私は友だちとしゃべっているだけでなんだか元気をもらっているきがします。それだけで毎日がたのしくなります。だから私もみんなに、元気をあげたいです。

御杖村立御杖小学校　張間　結衣さん

やさしさ

ぼくときみではおたがいにちがうところがたくさんある。だけどそれを受け入れることで「やさしい人」になれる。「ぼくとはちがうから。」そうして人を差別し仲間はずれにする人もいる。ぼくはやさしい人になりたい。

大和郡山市立郡山西小学校　志水 晴信さん

ことばのやりとり

私の弟が話すことばでたまに聞きとれない時があります。弟は、ふつうに話してるつもりなので何回も聞きかえすとおこったり、泣いたりしてしまいます。弟の気持ちが伝わるまできちんと聞いてあげたいと思います。

五條市立五條小学校　小家 優奈さん

さいごのことばはなにぬねの

ぼくは、おかあさんに「お話のさいごは、なにぬねのをつけるとやさしくなるよ。」と教えてもらった。てつだってほしいな。何何してね。ごめんね。自分がやさしくなれるとおもう。まるでまほうの言葉だな。

五條市立五條小学校　花坂 幸史郎さん